

会員サイト公開用 役員活動報告書

名 前	高橋哲也
担当業務	副会長 令和 8 年度報酬改定対策強化推進部会 部会員 公衆衛生等理学療法業務構築・検討部会 部会長 DX 及び AI 推進啓発促進事業

内 容			
日 付	他団体	会議名	場所
10月4日		第 5 回理事会	Web
10月7日		社会保険委員会	Web
10月8日		全国職能・政策担当者会議	Web
10月10日		60周年記念式典	東京プリンスホテル
10月16日		令和 7 年度全国職能・政策担当者会議	Web
10月21日		常任理事会	Web
10月27日		神戸装具製作所のヒアリング	Web
11月4日		常任理事会	Web
11月18日		常任理事会	Web
11月24日		第 5 回業務執行理事会	Web
11月26日	○	リハビリテーションを考える議員連盟総会	自由民主党本部
11月27日	○	「超党派 脳卒中・循環器病対策フォローアップ議員連盟」第 9 回議員総会	衆議院第一議員会館
12月2日		常任理事会	Web
12月3日		賛助会員 Sportip 社 面談	順天堂大学
12月5日		賛助会員懇談会・シンポジウム	TKP 赤坂カンファレンスセンター
12月6日		第 3 回理事懇談会	協会会館
12月6日		第 6 回理事会(臨時)	協会会館
12月6日		理事意見交換会	協会会館
12月14日	○	日本理学療法士連盟 診療報酬研修会	株式会社 gene
12月16日		常任理事会	Web
12月23日		第 6 回業務執行理事会	Web

所感	<p>第3期においては、理事会、常任理事会、業務執行理事会をはじめとする各種会議に継続的に出席し、協会運営および政策動向に関する情報共有と議論の場に参加した。</p> <p>全国職能・政策担当者会議や社会保険委員会においては、各地域の取り組みや課題、制度改正に向けた論点を把握し、理学療法を取り巻く政策環境への理解を深めることに努めた。主として出席・説明を通じ、現場と中央との動向をつなぐ情報基盤の把握に重点を置いた。</p> <p>また、協会創立60周年記念式典、理事懇談会、臨時理事会、理事意見交換会では、協会の歴史的経緯や中長期的な方向性に関する議論を共有した。これらの機会を通じて、理事間での意見交換や問題意識に触れ、今後の協会運営や理学療法士の役割拡張に関する認識の醸成に寄与した。</p> <p>さらに、リハビリテーションを考える議員連盟総会や、超党派 脳卒中・循環器病対策フォローアップ議員連盟の会合に出席し、国政レベルでの政策議論や関係団体の動向を把握した。理学療法士に関連する制度・政策がどのように議論されているかを直接確認することで、今後の職能活動や政策提言に向けた基礎的理解を深めた。</p> <p>加えて、賛助会員企業との面談や懇談会・シンポジウムに参加し、民間企業の視点から見た理学療法分野への期待や技術動向を把握した。Sportip社との面談をはじめ、デジタル技術や運動支援ツールに関する情報収集を行い、将来的な連携可能性について理解を深めた。</p> <p>これらの活動を通じて、第3期では、各種会議・行事への継続的な出席を通じ、協会運営、政策動向、国政連携、産学連携に関する情報収集と理解深化に努めた。意思決定そのものに関与する場面は限定的であったが、理学療法を取り巻く制度・社会環境の変化を多角的に把握し、今後の活動に活かすための基盤形成を重視した期間であった。</p>
報告日	2026年1月21日

※「他団体」に○がついている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。